## 有峰第二発電所の出力変更について

平成30年3月9日 北陸電力株式会社

当社は、有峰第二発電所の発電所出力を3,000キロワット増加させたことから、本日(3月9日)、電気事業法の規定\*1に基づき、発電事業変更届出書を経済産業大臣へ届出ましたので、お知らせします。

当社は、電源の低炭素化の取組みの一つとして、水力発電電力量の拡大を目指し、既 設設備の改修等に積極的に取組んでおります。

この度、常願寺川水系の有峰第二発電所において、水車の設備改修(水車羽根車の取替)に伴う性能確認試験結果により、発電所出力を3,000キロワット増加できることを確認したことから、下記のとおり出力を変更しました。

当社は、引き続き再生可能エネルギーの導入拡大などにより、低炭素社会の実現に積極的に取組んでまいります。

記

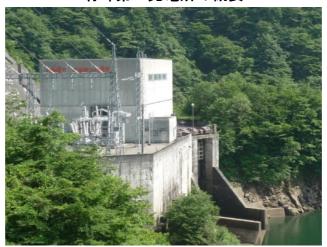
発電所名	最大出力	年間発電電力量(増加量)	CO <sub>2</sub> 排出量削減効果 <sup>※3</sup>
ありみねだいに 有峰第二発電所 (富山県富山市中地山)	123, 000kW (3, 000kW增)	年間約300万kWh <sup>*2</sup>	年間約1,770トン

以上

別紙:「有峰第二発電所の概要」

- ※1 電気事業法の規定(第27条の27第3項)
  - 発電事業の届出事項に変更があった場合、経済産業大臣への届出が必要であることを規定
- ※2 一般家庭約960世帯の年間使用電力量に相当
- ※3 当社2016年度調整後CO<sub>2</sub>排出係数を使用して試算

## 有峰第二発電所の概要



有峰第二発電所 全景



有峰第二発電所 水車羽根車 (ランナ)

	発電所諸元	
運転開始年月	昭和56年7月	
水 車 型 式	立軸単輪単流渦巻フランシス水車	
発 電 機 型 式	立軸三相交流同期発電機	
主 機 台 数	1 台	
発 電 所 出 力	123, 000kW(3, 000kW 增)	
増分発電電力量	約 300 万 kWh/年	

## く参考>

今回の出力増により 2007 年度対比で累計約 1.48 億 kWh/年の水力発電電力量増加 (目標:2025 年度までに発電電力量 2.4 億 kWh/年の拡大(2007 年度対比))